

令和7年度 佐久市総合計画審議会第3部会（第3回） 会議録

日時：令和7年8月19日（火）

午前10時～11時30分

場所：佐久市役所 602会議室

【出席者】武重部会長、小林副部会長、坂江委員、高橋委員、麻生委員、堤委員、中嶋委員、須江委員、山澤委員、東城委員

【事務局】市村企画課長、小林企画調整係長、鷲見主任、中澤主任、大塚主任

○協議事項等

次第

1 開会

- ・副部会長挨拶
- ・欠席委員報告（松崎委員、坂戸委員）

2 議事

（1）第二次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理について

質疑、意見

部会長	第3部会では、「第二次佐久市総合計画後期基本計画」の第4章の保健、福祉、子育て支援分野、第5章の自然環境、生活環境、上下水道分野について審議を行い、本日は第5章について審議する。
事務局	【第二次総合計画後期基本計画 令和6年度進行管理報告書】 「第5章 快適な暮らしを創る環境豊かなまちづくり」 「環境保全（46ページ）」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。
委員	市内でこういった外来生物が分布しているか承知しているか。
事務局	オオキンケイギクやアレチウリが分布している。
委員	外来生物の駆除について、各区で行う一斉清掃に合わせて駆除を依頼するということも出来ると思うので、区の清掃日などをターゲットに施策を考えてもらいたい。

委員	調査を行う生物は、昆虫や小動物に限られえているが、もっと幅を広くして、今話題になっている、クマなどの大型動物やそれに関連するようなものを調査項目に入れてもいいのではないかな。 自然環境が良くなるという点もあるが、逆の環境もあると思うので、そういった対象も必要と思う。 例えばスズメや赤とんぼなど、様々な生物の変化を見ていくことも必要ではないかな。
委員	資料では佐久地域流水循環計画について各種計画へ施策を反映していくとしているが、基本方針に基づいた具体的な施策は進んでいないという風に読み解いたが、どうなっているか。この問題は後で出てくる、温暖化の問題や上水道の問題にもかかわってくる問題である。温暖化が進み積雪量が減ると、雪が解けて山に保水される地下水が減ってしまうことや、降った雨が保水されるといった機能も減ってくる。20年30年という長い期間でみると、いつかは枯渇するのではないかなというのを危惧している。 この問題は森林政策に密接に関わってくる問題だと思っており、水循環計画というのは今後重要視する計画になると思っているので、佐久市が安心して、伏流水を使い続けていくためには、何が必要かということについて、行政主導で市民の皆さんに働きかけていただくということが必要なのではないかなと思います。
事務局	森林政策、治山については国、県、市また、庁内でも色々な課に渡る政策であり、計画が有名無実にならないように、庁内に共有させていただき、水循環計画がしっかりと進むように、担当課と共有させていただきたい。
委員	他の市町村で民有林を外国資本が買い付けをしているという話を聞いたことがあり、県としても水資源保全地域の指定を行っている。保全地域に指定することで、売買などに規制がかかっているが、山麓として水資源を考えた場合、もっと広大な面積が水資源に関わってきていると思うので、もう少し広い範囲で規制を強化する必要があるのではないかなと思っています。
委員	特定外来生物の中で、マダラコウラナメクジというのが地元で繁殖していて、佐久市野沢地域、田口の原地域にしかいなかった

	のが、生息地がどんどん広がっていると思う。
事務局	「街並み緑化・公園・景観形成（47 ページ）」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。
委員	公園の施設について、区独自の公園もあり、そういった公園について市の方から点検について呼びかけていただき、定期的な検査と更新を指導してもらいたい。
委員	地元にある並木について、今は誰も管理していない状況で、今後そうした並木をどうしていくのか、というのは大切なことだと思っています。 景観について、春日温泉活性化プログラムが動き出しているが、地域の中で廃業した旅館が建ったままで、老朽化している建物もあり、長年放置されてきた廃屋もある。観光客の視線で地域を見てもらって、観光客に選ばれるには、どんな魅力が必要なのか、解決するどんな問題があるのか、ということを、景観という問題と合わせて考えていただきたい。
事務局	道路並木の管理については、市域全てを管理するのは難しいなかで、優先順位をつけて管理を行っておりますのでご承知おきいただきたい。 地域全体の景観についても、個人の資産であるため難しい部分はあるが、地域の皆さんとの検討に入っているので、その中でも考えていきたい。
事務局	「地球温暖化対策（48 ページ）」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。
委員	商業施設や企業の社屋に対しての助成はあるのか。
事務局	民間企業向けの補助金は行っています。
委員	佐久市のメガソーラー施設というのはどこのことなのか。

事務局	望月の茂田井地区にある市の土地に太陽光発電を設置して発電をしている。
委員	地元から反対意見がでていないということはないのか。
事務局	大きな反対が出ているとは聞いていない。
事務局	「環境衛生（49 ページ）」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。
委員	ゴミが減らない問題についてどんな要因があるのか。
事務局	リサイクルに回せる雑紙を可燃ごみとして捨ててしまうという要因もある。
委員	シュレッダーにかけたものは紙資源として出すことが可能なのか。
事務局	シュレッダーをした資源は紙繊維が細かく分断されてしまうので再生するときに難しく、また、何が入っているか判別しにくくなってしまい、様々な種類の紙が混在してしまうということで、市としては可燃ごみでの処分をお願いしたいとしている。
事務局	「上水道（50 ページ）」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。
委員	老朽化により給水に以上が生じることがあるとあるが、具体的にどんなことがあるか。
事務局	ポンプ老朽化による故障などがあります。
委員	過去に水が濁ったということがあった。老朽化が進むと水の濁りなども出てくる可能性があるが、水の異常については丁寧に対

	応してもらいたい。 カルキが多いのではないかと感じるので、現状を見ながら考えていただければと思います。
委員	以前浅間山系の所に住んでいたが、そちらの方は多かったと思う。硬水系のところはカルキが多いというのを水道業者の方に聞いたことがある。
委員	浄水場のタンクに沈殿している砂の関係は、今どういう処分をしているか分かるか。
事務局	佐久水道事業団において、業者委託を行い砂の回収と処分を委託している。
委員	内山地区に移住してきた方が、水道管が通っていない地域らしく、大雨の後に水道から泥水が出てくるということで困っている方もいるので、そういった状況も把握してもらいたい。
事務局	「下水道（51 ページ）」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。
委員	佐久市の水洗化率はどれくらいか。
事務局	令和7年3月31日時点では、95.5%です。
委員	下水道を引くための費用にどれくらいかかり、補助などはあるのか。
事務局	下水の管渠に接続するところまでは個人に負担いただくことになるので、延長や場所によって変わってしまう。
委員	接続をするのに費用が高額で支払えないという家庭もあると思うが、個人の負担なのか。
事務局	個人負担です。

(2) その他

部会長	(2) その他について、事務局から何かあるか。御質問等がある場合は、事務局に個別に連絡ください。 今年度の3回の部会を終了いたしまして、次回の全体会は9月12日(金)1時30分から、佐久市役所8階大会議室で開催予定。 ないようとしては、部会ごとの審議結果をご報告いただき、総合計画審議会としての答申にまとめてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いします。 全体を通して何かあるか。 総合計画の進行管理ですが、金銭的なものも必要かと思う。今どの部分が進んでいて、どれくらいの費用が掛かっているのかを示していく必要があるのではない。 以上で本日の全ての審議を終了とする。
事務局	
部会長	
委員	
副部会長	

3 閉会